


# ケアプランデータ連携システムについて

---

令和4年10月

Ver.2

公益社団法人 国民健康保険中央会

協力： ひと、くらし、みらいのために 厚生労働省 老健局高齢者支援課  
Ministry of Health, Labour and Welfare

## 山梨県国民健康保険団体連合会

山梨県国民健康保険団体連合会において資料の一部を改編しております。

# はじめに

介護人材の確保が喫緊の課題とされる中で、**介護現場の負担軽減や職場環境の改善**は重要であり、厚生労働省において様々な取組が行われてきています。

そういった取組の一環として、厚生労働省において、令和元年度に調査研究事業を実施し、居宅介護支援事業所と介護サービス事業所の間で毎月やり取りされるケアプランのうち、**サービス提供票(予定・実績)をデータ連携するための標準仕様**を作成し、公開しました。標準仕様を活用してデータ連携をすることで、介護事業所の文書作成に要する負担が大幅に軽減されることが期待されています。

さらに、調査研究結果を踏まえ、安全な環境で効果的にデータ連携を可能とするため、「**ケアプランデータ連携システム**」の構築を行うこととし、令和2年度より調整を進めてきました。このシステムの構築・運用は、厚生労働省からの依頼により、国民健康保険中央会が行うことになりました。

本紙は、この「ケアプランデータ連携システム」の概要を説明するものです。

※令和4年5月19日、岸田首相は都内の通所介護事業所を視察し、介護現場の職員と意見交換を行いました。その後の記者会で、「職員の負担軽減や介護サービスの質の向上のためにICTを活用するという視点が大変重要」と強調し、**事業所同士がケアプランのやり取りをクラウド上で行う為の情報連携基盤である「ケアプランデータ連携システム」を今年度中に整備すると説明**しました。

[https://www.kantei.go.jp/jp/101\\_kishida/statement/2022/0519kaiken.html](https://www.kantei.go.jp/jp/101_kishida/statement/2022/0519kaiken.html)

## 介護現場の職員との車座対話等についての会見

更新日：令和4年5月19日 | 総理の演説・記者会見など

ツイート

LINEで送る

### 関連動画

+

(本日の視察及び介護現場の職員との車座対話について)

本日、官と民が協力して地域の皆さんに介護サービスを提供する施設を視察させていただき、あわせて介護現場で御努力いただいている皆さんのお話を聞かせていただきました。その中で、皆さんからとりわけ介護人材の確保をめぐる厳しい状況をお伺いいたしました。あわせてコロナ禍における御苦労など、現場の厳しい状況を聞かせていただきました。高齢化の進展により、今後、都市部を中心に介護を必要とされる方の増加が見込まれる中で、質の高い介護サービスを提供していくためには、介護現場で働く皆さんに生き生きと不安なく働いていただく、こうしたことが重要であると考えます。本年2月から介護職員の方々の収入を月9,000円相当引き上げる取組を実施しておりますが、今後も、人材の職場への定着、さらには経験・技能の高度化につながる処遇改善の在り方、これを引き続き検討していきたいと考えています。

また、本日視察した現場でも活用されていましたが、ICT（情報通信技術）を介護の現場の皆さんの負担軽減、さらには介護サービスの質の向上という観点からも活用する、これは大変重要な視点ではないか、こうしたことも感じました。このため、現場で大きな負担となってますケアプランデータの共有については、クラウドを活用して電子的に行うことができる基盤を今年度中に整備し、早期の全国展開を目指してまいります。引き続き、現場の声に耳を傾けながら、介護の在り方についても、政治の立場から何をすべきか検討していきたいと考えています。

※首相官邸HP「介護現場の職員との車座対話等についての会見」より

# ケアプランデータ連携システム活用による効果

## ■業務の効率化

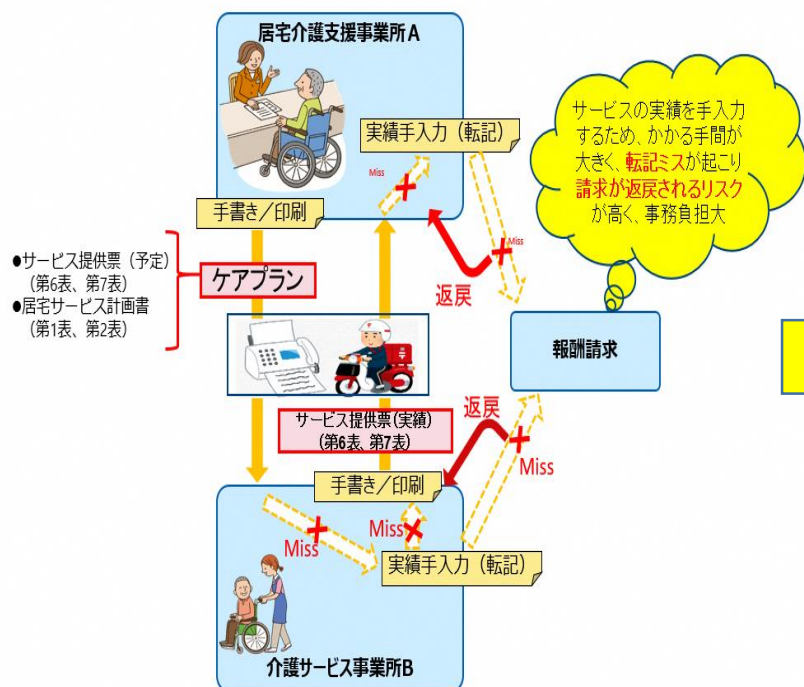
### 【期待できる削減効果例】

- ・記載時間の**削減**
- ・転記誤りの**削減**
- ・データ管理による文章量**削減**
- ・介護従業者の負担**軽減**

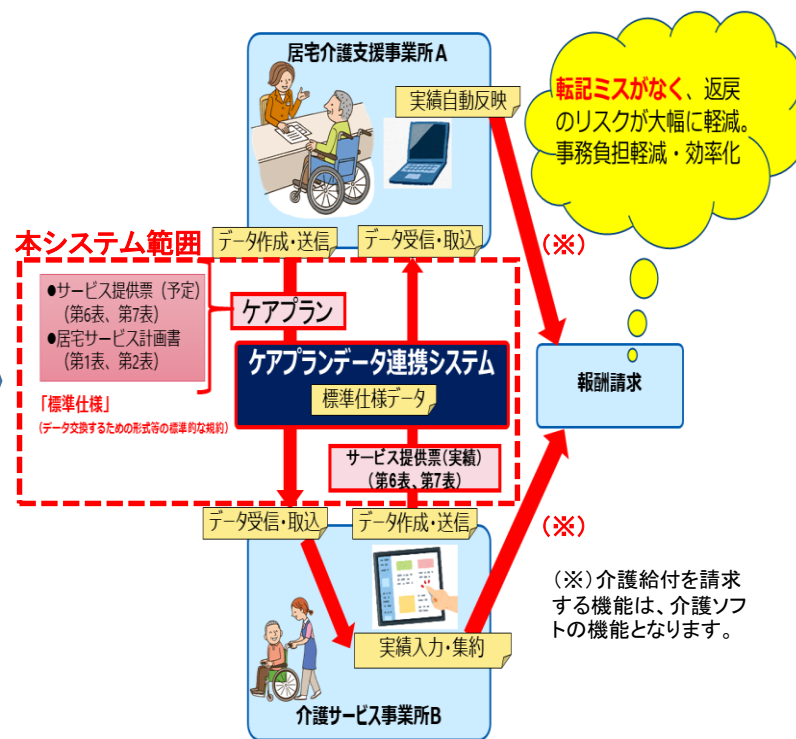
### 【効率化による相乗効果例】

- ・利用者支援にかける**時間増**
- ・ケアの質の**向上**

### 【現状】



### 【データ連携後のイメージ】



# ケアプランデータ連携システム活用による効果

## ■費用効果

### 【期待できる効果例】

事業所がケアプランを送付するために掛かる費用の削減が見込まれます。

- ・人件費の削減
- ・印刷費の削減
- ・郵送費の削減
- ・交通費の削減
- ・通信費(FAX)の削減

(人件費削減を考慮した場合)  
**約81万6千円/年の削減**

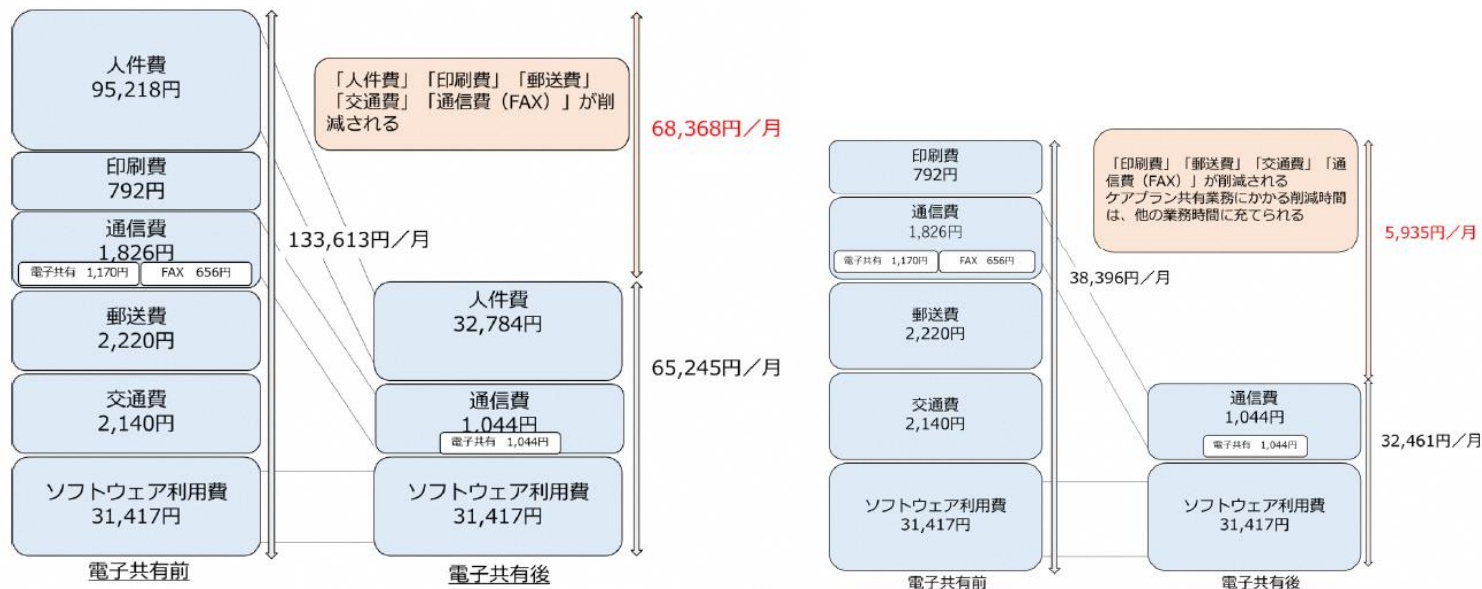
(人件費削減を考慮しない場合)  
**約7万2千円/年の削減**

※調査研究のアンケート結果から試算した  
全国平均の見込み金額あり、削減費を確約  
するものではありません。

### 【コスト削減による相乗効果】

- ・介護人材の**新規確保**
- ・介護人材の**定着率向上**
- ・事業所環境の**維持費、改善費の割当額の増加**

令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」より抜粋



※ケアプラン連携効果の推計(人件費削減を考慮した場合)

※ケアプラン連携効果の推計(人件費削減を考慮しない場合)

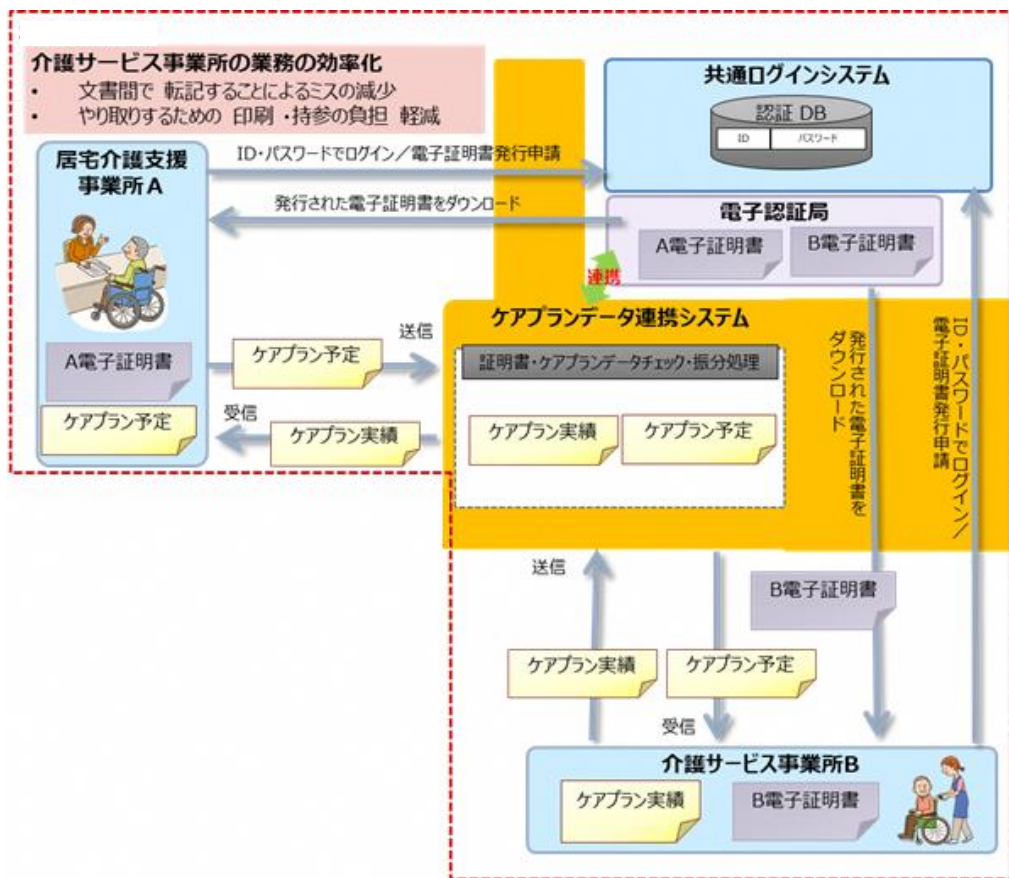
# ケアプランデータ連携システムの全体概要

ケアプランデータ連携システムは、介護事業所に設置される「**ケアプランデータ連携クライアント**」と運用センターに設置される「**ケアプランデータ連携基盤**」から構成されます。

介護事業所の利用者は、「**ケアプランデータ連携クライアント**」からインターネット回線を経由し、「**ケアプランデータ連携基盤**」を通して事業所間のケアプランデータのやり取りを行います。

ケアプランデータ連携システムの全体概要は以下の通りです。

【全体概要図】



# ケアプランデータ連携システムを利用するために

ケアプランデータ連携システムをご利用するために、以下のご準備が必要となります。

(※ケアプランデータ連携システムでケアプランデータを送受信する場合は、送る側と受ける側の双方がケアプランデータ連携システムをご利用されている必要があります。)

①介護事業所の利用者は、ケアプランデータ連携システムのWEBサイトより、利用申請をします。

②介護事業所の利用者は、「ケアプランデータ連携クライアント」ソフトを国保中央会のWEBサイトよりダウンロードし介護事業所のパソコンにインストールをします。

③ケアプランデータを送信するためには、電子証明書が必要となります。

## 【電子証明書をお持ちの場合】

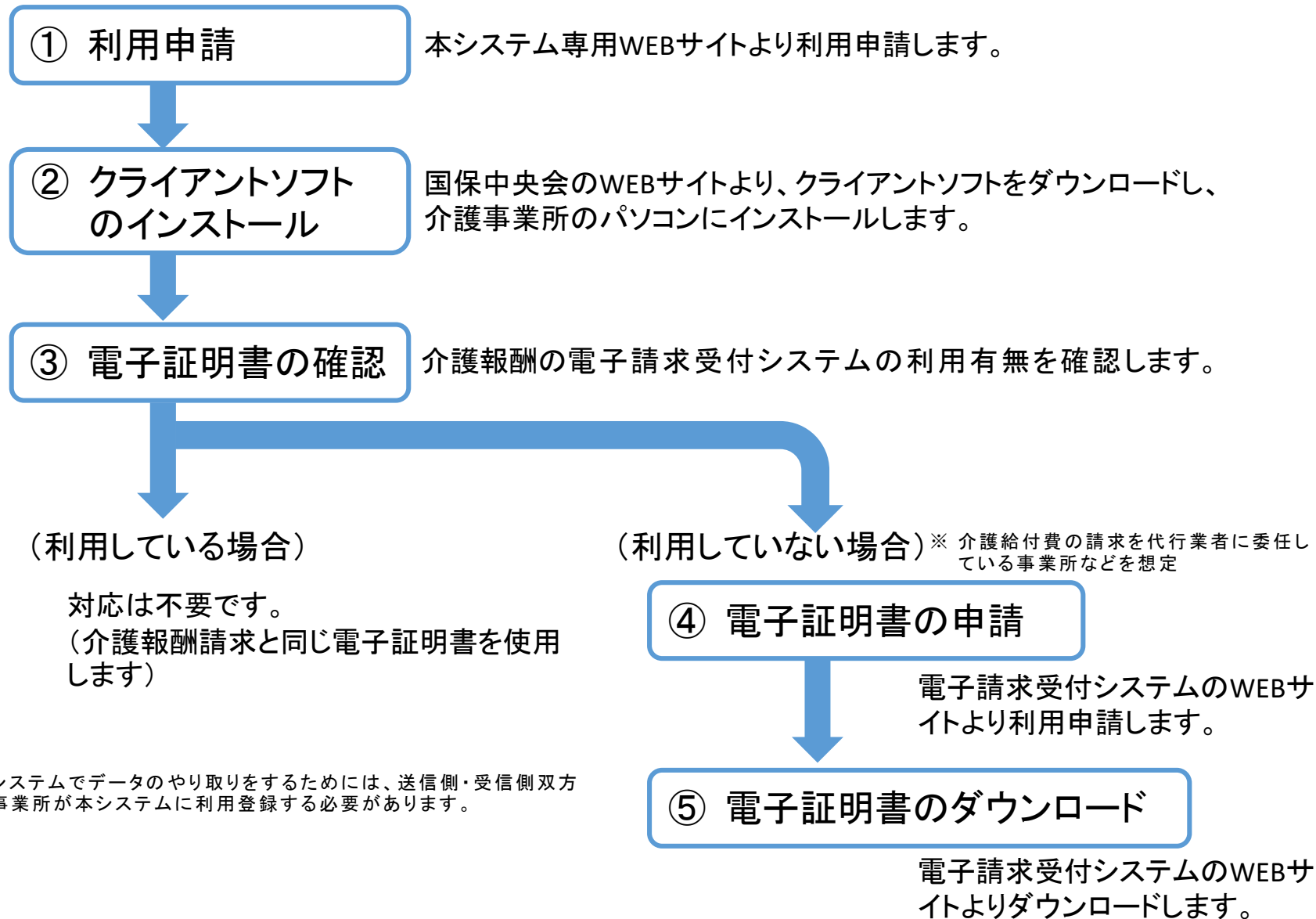
電子請求受付システムを利用されており、既に電子証明書をお持ちの場合、同じ電子証明書で利用することが可能であるため、電子証明書の発行申請とダウンロードは不要です。

## 【電子証明書をお持ちではない場合(※)】

電子請求受付システムのWEBサイトにアクセスし、案内に従い電子証明書の発行申請を行い、電子証明書をダウンロードしてください。

(※介護給付費の請求を代行業者に委任しており、介護事業所自身で電子証明書を発行していない事業所などを想定)

# ケアプランデータ連携システムの利用準備

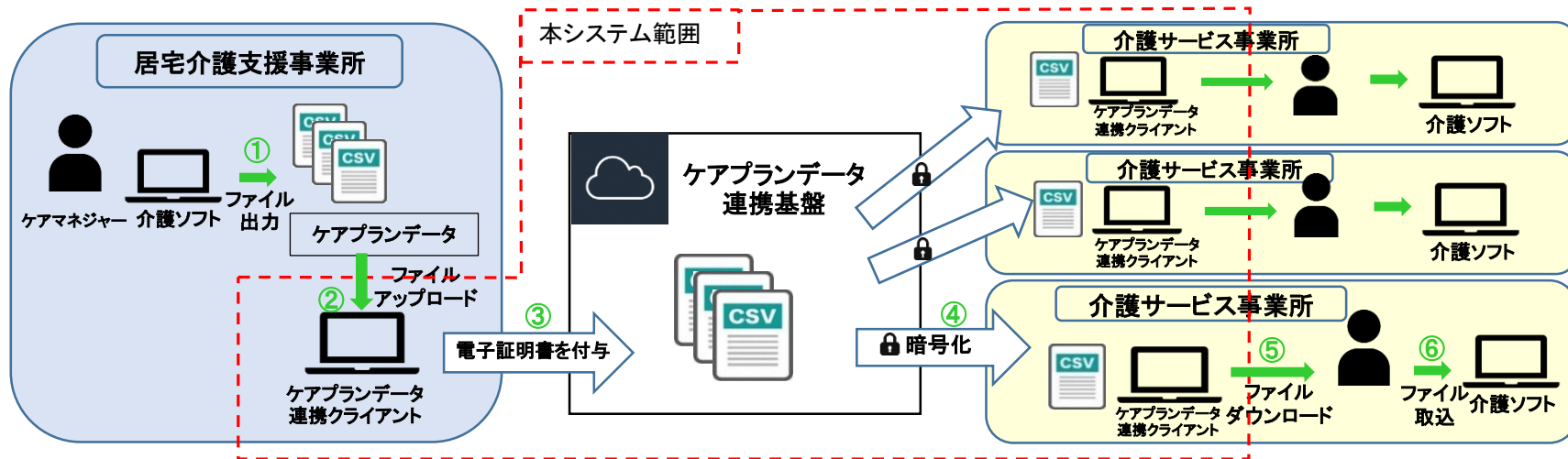


※ 本システムでデータのやり取りをするためには、送信側・受信側双方の事業所が本システムに利用登録する必要があります。

※ 本システムのみで電子証明書を利用する場合は無料とする予定。 6

# ケアプランデータ連携システムの業務フローについて(1/2)

## 【ケアプランデータ(予定)の連携 業務フロー図】



### 【居宅介護支援事業所】

- ① 介護ソフトにてケアプランデータ予定ファイルを作成、CSVファイルとして出力（保存）します。
- ② 出力（保存）したケアプランデータ予定ファイルをデータ連携クライアントにアップロードします。
- ③ ケアプランデータ連携クライアントからケアプランデータ連携基盤へ送信します。（※電子証明書は自動で付与されます。）

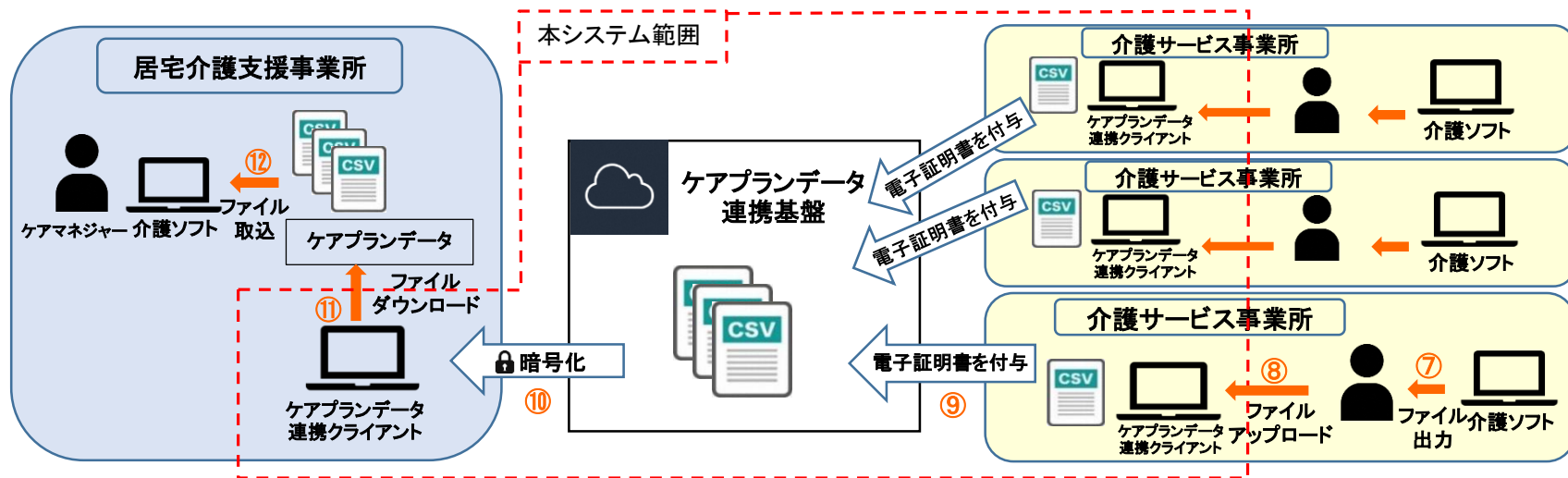
### 【介護サービス事業所】

- ④ ケアプランデータ連携クライアントを操作し、最新情報を確認し、ケアプランデータ連携基盤から受信します。  
（※ケアプランデータ連携基盤からケアプランデータ連携クライアントの通信は暗号化されて通信が行われます。）
- ⑤ ケアプランデータ連携クライアントからケアプランデータ予定ファイルをダウンロードします。
- ⑥ ダウンロードしたケアプランデータ予定ファイルを介護ソフトに取り込み確認をします。



# ケアプランデータ連携システムの業務フローについて(2/2)

## 【ケアプランデータ(実績)の連携 業務フロー図】



### 【介護サービス事業所】

- ⑦ 介護ソフトにケアプランに基づく実績を入力後、ケアプランデータ実績ファイルをCSVファイルとして出力(保存)します。
- ⑧ 出力(保存)したケアプランデータ実績ファイルをケアプランデータ連携クライアントにアップロードします。
- ⑨ ケアプランデータ連携クライアントからケアプランデータ連携基盤へ送信します。(※電子証明書は自動で付与されます。)

### 【居宅介護支援事業所】

- ⑩ ケアプランデータ連携クライアントを操作し、最新情報を確認し、ケアプランデータ連携基盤から受信します。  
(※ケアプランデータ連携基盤からケアプランデータ連携クライアントの通信は暗号化されて通信が行われます。)
- ⑪ ケアプランデータ連携クライアントからケアプランデータ実績ファイルをダウンロードします。
- ⑫ ダウンロードしたケアプランデータ実績ファイルを介護ソフトに取り込み確認をします。

# 画面イメージ

※画面は開発中のものであり、実際の画面とは異なる場合があります。

## ■ 提供票送信時の画面イメージ

提供表を送る側の事業所は、新規作成画面で提供表をアップロード(※)し、送信します。送信した内容を確認する場合は、送信済データ詳細確認画面で確認します。※1表,2表,6表,7表をCSVで送信する他、PDFファイルの送信も可能です(3表等)。

送信先事業所番号 : 0123456789

添付ファイル (CSV) : UPH1KYO\_123456789\_234567890\_123456789.CSV [削除]  
UPHOSOKU000000\_123456789\_2468135790\_20191110102233.CSV [削除]

添付ファイル (PDF等) : UPLLAN2901912\_12345678912345678911234567890.PDF [削除]

メッセージ : X月分のファイルを送信いたします。

戻る 一時保存 送信

### 【新規作成】

## ■ 提供票受信時の画面イメージ

提供表を受け取る側の事業所は、受信一覧画面で受信した提供表をダウンロードします。受信した内容を確認し提供表を取り出す場合は、受信データ詳細確認画面で行います。

受信日時	メッセージ	送信元事業所番号	ファイル名	ファイル種別
2022/07/11 10:32:18	X月の報告書となります。ご確認のほどよろしくお願いたします。	1234567890	UPHOSOKU_000000_9876...CSV UPHOSOKU_000000_9876...CSV	登録 削除 PDF等
2022/07/10 11:17:27	X月の報告書となります。ご確認のほどよろしくお願いたします。	1357924680	UPHOSOKU_000000_9876...CSV UPHOSOKU_000000_9876...CSV	登録 削除 PDF等
2022/07/08 19:20:30	X月削除報告書となります。	2468013579	UPHOSOKU_000000_9876...CSV	登録 削除 PDF等
2022/07/07 12:34:56	X月の報告書となります。ご確認のほどよろしくお願いたします。	1098765432	UPHOSOKU_000000_9876...CSV UPHOSOKU_000000_9876...PDF	登録 削除 PDF等
2022/07/07	X月の報告書となります。ご確認のほどよろしくお願いたします。	1098765432	UPHOSOKU_000000_9876...CSV UPHOSOKU_000000_9876...PDF	登録 削除 PDF等

データ取得 更新

### 【受信一覧】

送信先事業所番号 : 0123456789

添付ファイル(CSV) : UPHOSOKU\_000000\_987654321\_2468135790\_20191110102233.CSV  
UPHOSOKU\_000000\_987654321\_2468135790\_20191110102233.CSV  
UPHOSOKU\_000000\_987654321\_2468135790\_20191110102233.CSV

添付ファイル(PDF等) : UPHOSOKU\_000000\_987654321\_2468135790\_20191110102233.CSV

メッセージ : X月分のファイルを送信いたします。ご確認をお願いいたします。

開封確認 : 開封済み

戻る ダウンロード

### 【送信済データ詳細確認】

送信元事業所番号 : 1234XXXX

添付ファイル(CSV) : UPHOSOKU\_000000\_987654321\_2468135790\_20191110102233.CSV  
UPHOSOKU\_000000\_987654321\_2468135790\_20191110102233.CSV  
UPHOSOKU\_000000\_987654321\_2468135790\_20191110102233.CSV

添付ファイル(PDF等) : UPHOSOKU\_000000\_987654321\_2468135790\_20191110102233.CSV

メッセージ : X月分のファイルを送信いたします。ご確認のほどよろしくお願いたします。X月分のファイルについては

戻る ダウンロード

### 【受信データ詳細確認】

# ケアプランデータ連携システム ヘルプデスクサポートサイトについて

ケアプランデータ  
連携システム  
ヘルプデスクサポートサイト

お知らせ一覧

介護サービス事業者  
の皆様へ

よくあるご質問

お問い合わせ

製品ダウンロード
4/14  
公開予定

「ケアプランデータ連携システム」を活用し  
提供票、計画表等の手間だった  
紙での受け渡しをかんたんに。



  
これから導入を  
検討したい方

詳しい資料はこちら >

  
今すぐ導入の  
手続きをしたい方

製品ダウンロードはこちら >

4/14から公開予定

  
サポートを  
ご希望の方

お問い合わせはこちら >

お知らせ一覧



すべてのお知らせ	重要なお知らせ
<p>2023年3月27日</p> <p style="background-color: #f44336; color: white; padding: 2px; font-weight: bold;">重要</p>	<p>下記の日程で本サイトのメンテナンスを行います。 作業完了次第、サポートサイトを再開いたします。 3月31日(金) 17時～19時</p>
<p>2023年2月22日</p> <p style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px; font-weight: bold;">NEWS</p>	<p>パイロット運用における操作手順は、下記の資料をご覧ください。 &gt; <a href="#">操作説明書資料 (2月8日更新分)</a> 告</p>

お知らせ一覧 >

<https://www.careplan-renkei-support.jp/>

こんなお悩み抱えていませんか？



書類を郵送したり、FAXを送ったり  
することが面倒くさい...



手入力での作業が多く  
転記ミスなどが多い...



書類の管理と  
やり取りが煩雑で誤差も出る...



「ケアプランデータ連携システム」で



デジタル化！

面倒な提供票や計画表のやり取りを  
効率化できます。

  
これから導入を検討したい方

詳しい資料はこちら >

  
今すぐ導入の手続きをしたい方

製品ダウンロードはこちら >

4/14から公開予定

ケアプランデータ連携システムの特徴



オンラインで送付

簡単操作

コスト削減



郵送やFAXなどの  
面倒な資料共有からの解放



若手さんでも簡単に使える操作性



印刷費のコスト削減効果

提供票や計画表などの提供票、送票し、FAX送  
りや郵送が必要となり、すべてメンライ  
ン上で実施できます。

分かりやすいシステムなので、ネット関係が興  
津味がなくてもすぐに使えます。

煩雑な作業が減り、人件費、印刷費、送料費、  
管理費、廃棄費などが削減され、効率化が実現  
されます。

更に詳しく知る >

# ケアプランデータ連携システム ヘルプデスクサポートサイトについて



アクセスはこちらから

<https://www.careplan-renkei-support.jp/>

サポートデスク問い合わせ先  
0120-584-708 (平日：9：00～17：00)



よくあるご質問

Q. ケアプランデータ連携システムの利用に必要な（事前に準備する）環境は？	-
A. インターネットが利用できるパソコン（Windows10、11）、公衆キーホルダーのケアプラン連携仕様に準拠した介護ソフトが必要です。	
Q. 連携先の事業所が利用登録しても、登録者が利用登録をしていないと使えないのか？	+
Q. 事業所にある複数のパソコンにインストールすることは可能か？ 1事業所で複数のケアマネージャーがいる場合はどのように連携すればよいでしょうか。	+
Q. ケアプランデータ連携システム用の電子証明書の発行手数料は、既存の介護保険請求の電子証明書発行手数料と同額になるのか？	+

その他のよくあるご質問 >

ケアプランデータ連携システム  
ヘルプデスクサポートサイト  
Copyright © KOKUKO CHUKAI. All Rights Reserved.

## ケアプランデータ連携システム利用料金

名称	利用料金
ケアプラン用電子証明書	無料
ケアプランデータ連携システム ライセンス料	21,000円／年

※ライセンス料の支払は、お支払いする介護給付費から相殺されます。（年1回）